

平成24年度事業計画書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人病理技術研究会

1 事業の成果

平成23年度は、病理技術研究会ホームページにより一般の市民に対し情報提供事業を行う。

またホームページアドレスを専用の<http://www.sasappa.co.jp/jspt>とし運用開始し、さらにホームページのリニューアルと情報提供を実施する。本年度は、会員の学会参加者の増員を目的として会員専用ページから日本病理組織技術学会への事前登録機能を構築し8月からの例会で使用できるように準備を進めている。ID・パスワードによる認証により登録できるため、会員データを忘れないように注意していただきたい。

病理技術に関する研究会開催事業を行い病理技術関連業務に従事あるいは学ぼうとする者に対して病理技術の進歩と知識の向上および最新技術情報交換などの事業を展開する。

8月5日(日)に第86回日本病理組織技術学会を開催し、特集コーナー「身近な感染症—結核症—」と題して情報交換を行う予定となっている。

3月10日(日)には、第87回日本病理組織技術学会を開催する予定になっていますので病理技術研究会ホームページから情報収集をお願いいたします。

学会誌発行は、編集校正に時間を要し、今年度への繰り越しとなったことにより3回の発行を予定している。今年8月中発刊に向けて編集部が現在取り組んでいるのでお待ち願いたい。

今年度も当会とサクラファインテックジャパンが力を合わせ、病理組織技術に関する実技実習講座を2回開催する予定となっている。研修会場は、サクラファインテックジャパン株式会社のラボ・スクエア（東京）をお借りして開催する予定で現在計画している。講師は、日本臨床検査同学院認定の一般臨床検査士、病理学（Qualified Class 1 Laboratory Technologist in Pathology）による、講義と実習を通して、理論に裏付けされた洗練された技術の伝承にあり、少数精鋭、マンツーマン方式による講義と実習による技術講座とする予定である。

第3回：2012年9月15日（土）、テーマ：凍結切片作製技術、講師：広井禎之・富永 晋

第4回：2012年10月13日（土）、テーマ：パラフィン切片作製技術、講師：阿部 仁・小松京子

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
病理技術に関する講演会、学術集会の開催事業	病理技術全般に関する研究発表や講演会および情報交換を行う。 (第86回日本病理組織技術学会)	平成24年8月5日(日) 9:30~15:00	慈恵医科大学講堂	実務委員、運営委員 約20名	参加者200名	未定
病理技術に関する講演会、学術集会の開催事業	ラボ・スクエア 実技・実習講座 第3回、4回開催	平成24年9月15日(土) 平成24年10月13日(土)	サクラファインテックジャパン株式会社 1階 ラボ・スクエア	実務委員、運営委員 約10名	参加者8名	0
病理技術に関する普及啓発事業	平成23・24年開催の研究会での講演、発表の原著並びに特集の記録誌の発行。 (第83~86回日本病理組織技術学会)	平成22年7月下旬以降3回 予定	出版社より郵送による情報提供	編集委員・査読委員10人	一般市民対象：600部	未定
病理技術に関する講演会、学術集会の開催事業	病理技術全般に関する研究発表や講演会および情報交換を行う。 (第87回日本病理組織技術学会)	平成25年3月10日(日) 9:30~15:00	慈恵医科大学講堂	実務委員、運営委員 約20名	参加者200名	未定

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
病理技術やその他の の刊行物発行事業	平成24年度発行に向けての病理技術 の基礎的技術書の刊行物発行準備予 定（病理組織技術に関するテキスト 平成24年度編集予定）	未実施			0
電子メディアを利 用した病理技術に 関する情報提供事 業	平成25年度に運用開始に向けて病理 技術ホームページに基礎技術の解説 ムービーを編集作成し掲載準備予定 （会員専用や一般公開用サイト構築 中）	未実施			0